

過去に実施された下記研究にご参加くださった方で、
「将来研究に用いられる試料・情報について」にご同意された方 への情報です

過去に実施された研究の名称

「ヒト皮膚微生物叢の網羅的解析」

「乳児期角層バリア因子と母乳中因子の解析」

研究名：乳児期角層バリア因子と母乳中因子の解析における追跡調査

1. 研究の目的

近年、小児発症のアトピー性皮膚炎の表現型は4型に分かれることが明らかになりましたが、その経過の違いに影響を与える要因についてはよく分かっていません。今回私たちはアンケート調査を行い、乳児期に施行させていただいた角層因子、母乳中因子や皮膚細菌叢のデータと、3～5歳時点でのアトピー性皮膚炎を含めたアレルギー疾患の経過を照らし合わせることで、アトピー性皮膚炎の自然経過に影響を与える因子を探索することを目標としています。

2. 研究の方法

①研究対象

先行研究「ヒト皮膚微生物叢の網羅的解析」と「乳児期角層バリア因子と母乳中因子の解析」の研究対象者の内、「将来研究に用いられる試料・情報について」に同意した方

②研究期間

倫理審査委員会承認後 ～ 2026年3月

③研究方法

先行研究「ヒト皮膚微生物叢の網羅的解析」と「乳児期角層バリア因子と母乳中因子の解析」で行わせていただいた検査のデータと、臨床症状の評価、既往歴や併用薬等の情報を収集し解析します。

3. 研究に用いる情報の種類

既往歴、検査データ、臨床症状の評価データ、年齢 等

患者さんの氏名など、本人を特定出来る一切の個人情報は調査対象ではなく、
個人情報は保守されます。

4. 情報の公表

研究内容は学会発表や学術論文の形で公表する予定です。

5. 研究実施機関

国立成育医療研究センター

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、2025年2月末までに下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

○照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター 皮膚科 吉田和恵

住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1

電話：03-3416-0181

○研究責任者：

国立成育医療研究センター 皮膚科 吉田和恵